

福証IPOセミナー

～Q-Boardへの上場を見据えたFukuoka PRO Marketの活用～

「Fukuoka PRO Marketについて」

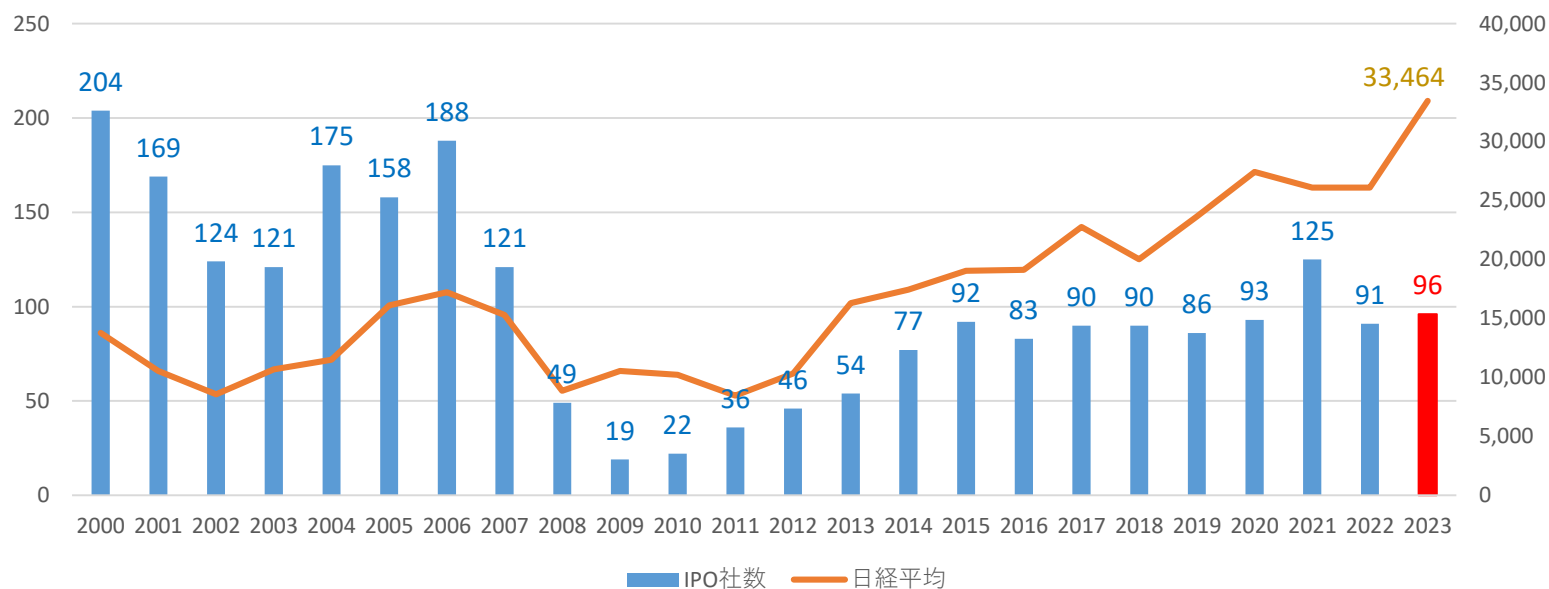
2024年7月24日

証券会員制法人 福岡証券取引所

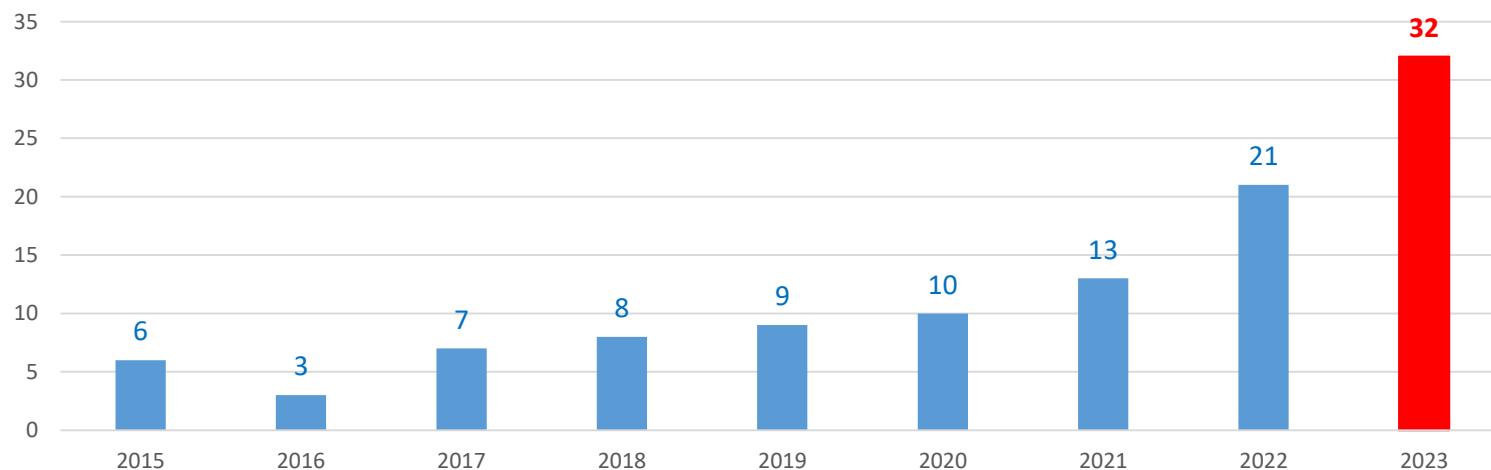
営業部長 加來 英彦

1 TOPICS 全国 上場件数推移

1. 一般市場 上場件数推移



2. TOKYO PRO Market 上場件数推移



1. 一般市場

96件

地域	県・IPO企業数									
北海道	北海道									
1 社	1									
東北	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島				
3 社	1	1	1							
北信越	新潟	富山	石川	福井	長野					
2 社				2						
関東	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川			
65 社		1				63	1			
東海・中部	山梨	岐阜	静岡	愛知	三重					
4 社			1	3						
近畿	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山				
13 社		2	11							
中国・四国	鳥取	島根	岡山	広島	山口	徳島	香川	愛媛	高知	
1 社			1							
九州・沖縄	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄		
7 社	5					1		1		
海外	(国)									
0 社	0									

2.TOKYO PRO Market

32件

地域	県・IPO企業数									
北海道	北海道									
1 社	1									
東北	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島				
1 社	1									
北信越	新潟	富山	石川	福井	長野					
2 社	1			1						
関東	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川			
16 社		1				15				
東海・中部	山梨	岐阜	静岡	愛知	三重					
3 社				2	1					
近畿	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山				
7 社		4	1			2				
中国・四国	鳥取	島根	岡山	広島	山口	徳島	香川	愛媛	高知	
2 社				1			1			
九州・沖縄	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄		
0 社										
海外	(国)									
0 社	0									

東証グロース「維持」を厳しく

- ① 東京証券取引所は東証グロースで、上場維持基準を引き上げる検討に入った。
- ② 現行では上場から10年後に適用される時価総額が40億円以上の現行基準について、
 - ・ **時価総額を引き上げたり**
 - ・ **10年よりも前の時点で新たな基準を設けたりする案が浮上**
- ③ 今後、専門家会議で基準の見直し内容や実施時期などを具体的に議論する。

2023.12.28 日本経済新聞朝刊（地方版 掲載記事より）

1 TOPICS 上場の目的

	2023年公表		2022年公表		2021年公表	
1	知名度や信用度の向上	66%	知名度や信用度の向上	68%	知名度や信用度の向上	69%
2	優秀な人材の確保	58%	優秀な人材の確保	62%	優秀な人材の確保	60%
3	資金調達力の向上	52%	従業員の士気向上	40%	資金調達力の向上	50%
4	従業員の士気向上	28%	資金調達力の向上	37%	従業員の士気向上	31%
5	売上の拡大	19%	社内管理体制の強化	19%	社内管理体制の強化	18%
6	社内管理体制の強化	16%	売上の拡大	17%	事業継承	16%
7	事業継承	8%	事業継承	15%	売上の拡大	12%
8	創業者利益の獲得	6%	創業者利益の獲得	7%	創業者利益の獲得	7%
9	その他	4%	その他	5%	その他	3%
10	国内株式市場の活況	0%	国内株式市場の活況	0%	国内株式市場の活況	0%
	回答企業社数 253社		回答企業社数 215社		回答企業社数 248社	

1 TOPICS 最近の福証新規上場会社のご紹介



上 場 日 : 2021年9月3日
会 社 名 : メディア総研株式会社
代 表 者 : 代表取締役社長
名 : 田中 浩二氏
業 種 : サービス業
所 在 地 : 福岡県



上 場 日 : 2021年11月1日
会 社 名 : 株式会社フロンティア
代 表 者 名 : 代表取締役社長
山田紀之氏
業 種 : 化学
所 在 地 : 福岡県



東京プロ
マーケット
経由

もっと遠くに、もっと近くに。
Geolocation Technology



上 場 日 : 2021年9月13日
会 社 名 : 株式会社Geolocation
Technology
代 表 者 名 : 代表取締役社長
山本 敬介氏
業 種 : 情報・通信業
所 在 地 : 静岡県



上 場 日 : 2022年9月28日
会 社 名 : 株式会社アドバンスクリエイト
代 表 者 名 : 代表取締役社長
濱田 佳治氏
業 種 : 保険業
所 在 地 : 大阪府



上 場 日 : 2023年3月31日
会 社 名 : 株式会社Fusic
代 表 者 名 : 代表取締役社長
納富 貞嘉氏
業 種 : 情報・通信業
所 在 地 : 福岡県



LA HOLDINGS

上 場 日 : 2023年6月14日
会 社 名 : 株式会社 L A ホールディングス
代 表 者 名 : 代表取締役社長
脇田 栄一氏
業 種 : 不動産業
所 在 地 : 東京都



■ 経緯

- 福証は、新興企業を中心に年間のべ200社以上の経営者等と面談を行っているが、ある程度の成長を遂げ、体制も整備しているけれども、**上場申請**にあと一步及ばないという企業が多くみられた。
- **2021年にQ-Boardに上場した、2社が東京プロマーケット経由であった。**
- 福証機能強化の一環として、2022年10月福証活性化推進協議会に分科会が設置され、プロ投資家向け市場の開設を含め、検討・議論が行われた。
- 分科会は、2023年5月22日開催の福証活性化推進協議会総会において、福証がプロ投資家向け市場の開設に向けて詳細な検討を行っていくことを期待したいと報告。

■ 新市場開設の目的

- ① 将来は、Q-Board・本則市場上場を目指すなど成長意欲のある企業に、成長に向けての選択肢を増やしていただくこと。
- ② 後継者問題など事業承継を経営課題とする企業が、その経営基盤を強固にする上で活用していただくこと。

2 Fukuoka PRO Marketについて②



Fukuoka PRO Marketの位置づけ

誰でも投資が出来る市場

一般市場

既存市場

本 則

新興市場

Q-Board

特定投資家向けの市場

プロ向け市場

NEW

Fukuoka PRO Market

(以下、「FPM」といいます。)

Fukuoka PRO Market

日本語表記：「福岡プロ・マーケット」

福岡証券取引所では、特定取引所金融商品市場（プロ投資家向け市場、以下「FPM」といいます）を新たに **2024年12月16日**に開設します。

Point 1

限られた投資家が取引する市場です。

FPMは、特定投資家等（プロ投資家）のみが取引を行う市場です（一般投資家は買い注文が出せません。※）。その代わりに、上場を目指す会社にとってのハードルが一般市場より低くなっています。

※売り注文のみ一般投資家も可

Point 2

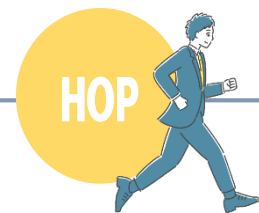
上場に数値基準がありません。

FPMでは、地域要件は定めず、成長が期待される全国の企業を対象とします。

Point 3

F-Adviser制度を採用します。

F-Adviserが取引所に代わり、新規上場における上場適格性の調査確認や、上場後における適時開示等の助言・指導、上場維持要件の適合状況の調査を行います（F-Adviserとの契約の締結が必要）。



市場制度の概要

FPM は、福証が開設するプロ向け市場であって株券等に係る市場となります。
FPMは、東京証券取引所が開設するTOKYO PRO MarketのJ-Adviser制度と同様に、F-Adviser 制度を採用し、株主数・時価総額などの形式基準（数値基準）がなく、柔軟なガバナンス設計による上場も可能となっております。

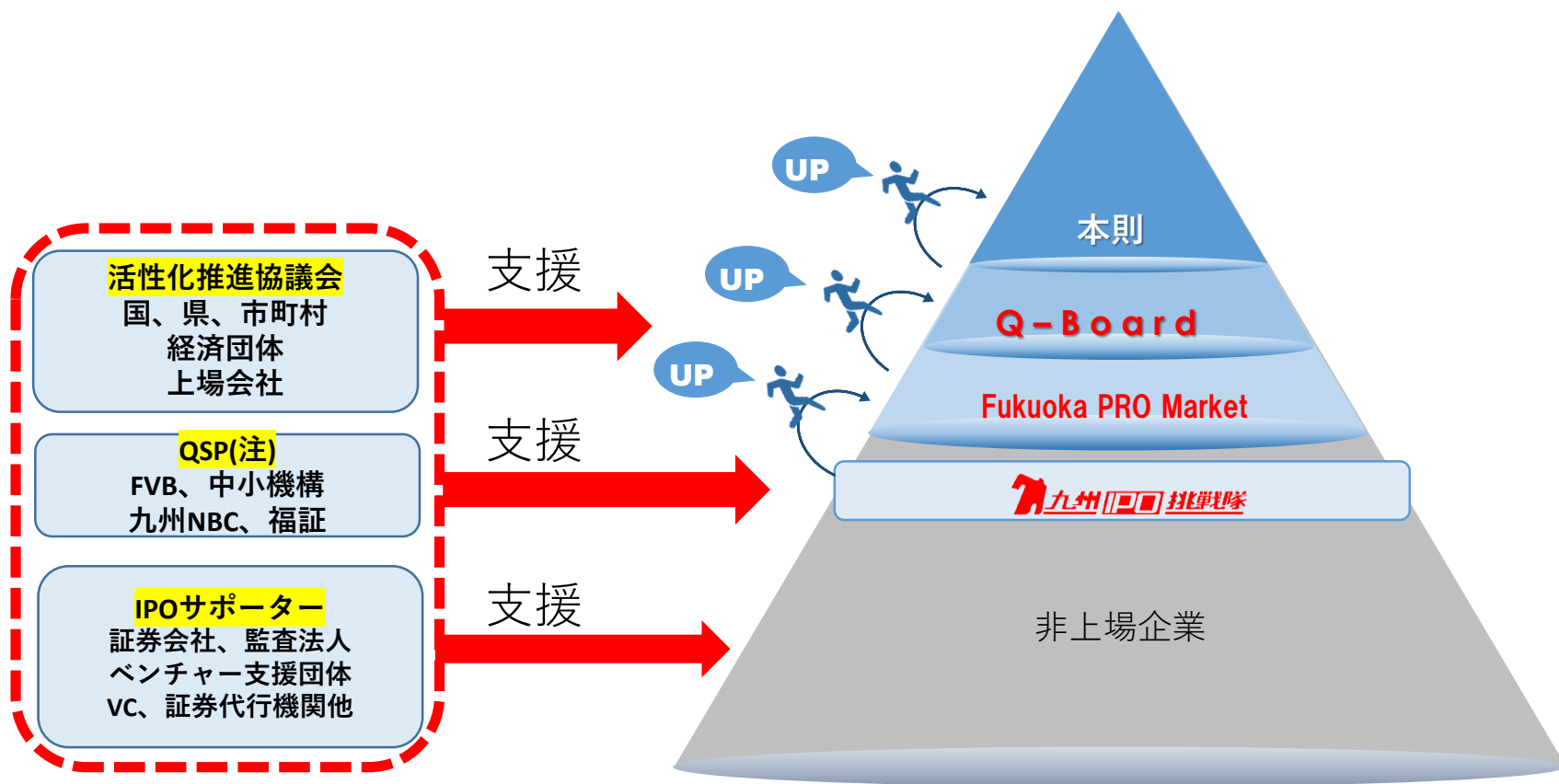
項目		Fukuoka PRO Market	Q-Board	本 則
開示言語		日本語 または 英語	日本語	日本語
上場基準	形式基準	なし	あり (株主数、時価総額等)	あり (株主数、時価総額等)
	実質基準	あり	あり	あり
審査主体		F-Adviser	主幹事証券会社、福証	主幹事証券、福証
上場申請から 上場承認までの期間		10営業日 (上場申請前にF-Adviser による意向表明手続き あり)	2か月程度 (標準審査期間)	3か月程度 (標準審査期間)
上場前の監査期間		最近 1 年間	最近 2 事業年度	最近 2 年間
内部統制報告書		任意	必須	必須
四半期開示		任意	必須	必須
主な投資家		特定投資家等 (いわゆる 「プロ投資家」)	一般投資家	一般投資家

2 Fukuoka PRO Marketについて⑤



【福岡証券取引所】

FPMは、本則・Q-Board を目指す市場として、スタートアップ 企業等の上場を支援



(注) QSPとは、九州中小・ベンチャー企業IPO支援プロジェクト

3 プロマーケットから一般市場へのステップアップ①



- 福岡証券取引所には、「**Q-Board**」と「**本則市場**」の2つの市場がある。
- それぞれの市場コンセプトに応じた審査基準を設定し、上場審査を実施。

【Q-Board】

【対象とする企業】

- 九州周辺に本店を有する企業または九州地域周辺での事業実績（計画）のある企業
- 新しい技術、ユニークな発想等により、今後成長の可能性がある企業

【本則市場】

【対象とする企業】

- 一定の企業規模、利益実績を有する企業
- 安定した事業基盤を有し、今後において更なる事業拡大を目指す企業

3 プロマーケットから一般市場へのステップアップ②



● Q-Boardと東証グロースの比較

区 分	Q-Board	東証グロース
株主数	200人以上	150人以上
上場時公募・売出	500単位以上の公募	500単位以上の公募
流通株式数	—	1,000単位以上
流通株式比率	—	25%以上
上場時価総額	3億円以上	—
流通株式時価総額	—	5億円以上
純資産の額	正	—
利益	—	—
売買	—	—
C G コード	基本原則	基本原則

3 プロマーケットから一般市場へのステップアップ③



●証券会社等から聞かれる声



証券会社

✓ 上場を大学入学、東証を東大、福証を九大と例えるなら、東大に入るため何年も浪人するより、九大に最短で入学した方が良い。

✓ 歴代の福証Q-Board単独上場会社15社の内、6社が東証マザーズ(現グロース)2社が東証二部(現スタンダード)にステップアップ上場しています。



福証



TPM上場会社

✓ TPM※は監査期間が1期で上場でき、まずTPMに上場することになったが、その後、Q-Boardに上場したい。

✓ 2021年に上場した2社がTPM経由でした。



福証

※TPMとは、TOKYO PRO Marketの略で、東京証券取引所が運営している「プロ投資家向け市場」

3 プロマーケットから一般市場へのステップアップ④



●事例 Geolocation Technology TPMから福証Q-Boardへ上場



もっと遠くに、もっと近くに。
Geolocation Technology



株式会社Geolocation Technology (4018)

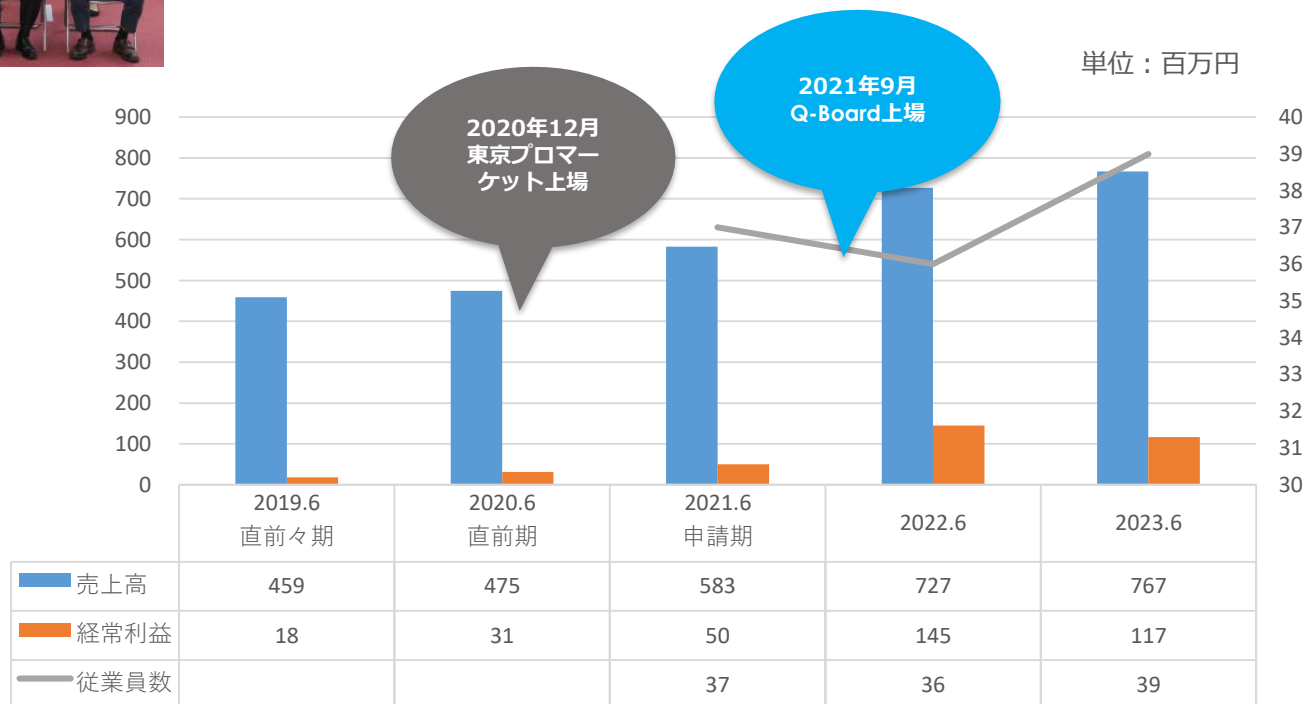
【上場市場】 **Q-Board**

【上場日】 2021年9月13日

【設立日】 2000年2月

【事業概要】

・IPアドレスデータベース「SURFPOINT」を
基にした技術・サービスの提供等



3 プロマーケットから一般市場へのステップアップ⑤



●事例 フロンティア TPMから福証Q-Boardへ上場



FRONTIER

株式会社フロンティア (4250)

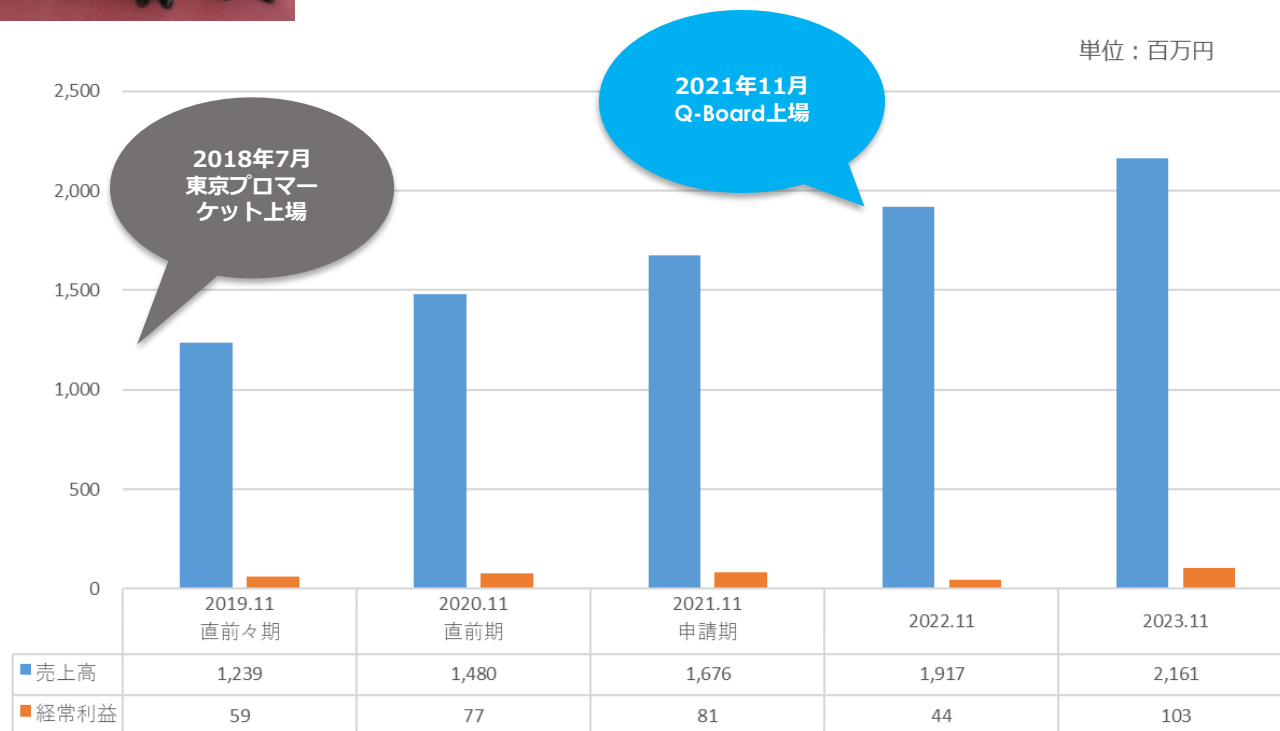
【上場市場】 **Q-Board**

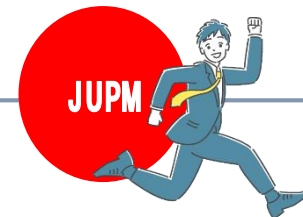
【上場日】 2021年11月1日

【設立日】 2003年12月

【事業概要】

・自動車部品等の企画・輸入販売事業





●Q-Boardから旧マザーズ等へステップアップの事例

➤ 歴代Q-Board単独上場会社15社

4827	ビジネス・ワンホールディングス (株)
2423	ジェイエムテクノロジー (株)
3359	(株) cotta(旧株タイセイ)
1401	(株) エムビーエス
8996	(株) ハウスフリーダム
3047	(株) TRUCK-ONE
3824	メディアファイブ (株)
3235	トラストホールディングス (株) (HD化)
3243	ダイヨシトラスト
3440	日創プロニティ(株)
3261	(株) グランディーズ
1431	(株) Lib Work (旧株エスケーホーム)
4447	(株) ピー・ビーシステムズ
4018	(株)Geolocation Technology
4250	(株)フロンティア



➤ マザーズ市場 (現グロース市場) への
ステップアップ上場6社

3359	(株) cotta(旧株タイセイ)
1401	(株) エムビーエス
3286	トラストホールディングス (株) (トラストパーク株⇒HD化)
3261	(株) グランディーズ
1431	(株) Lib Work (旧株エスケーホーム)
4447	(株) ピー・ビーシステムズ

✓ 東証2部 (現スタンダード市場) への
ステップアップ上場2社 福証は本則

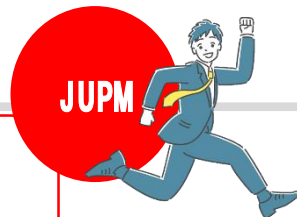


3440	日創プロニティ(株)
8996	(株) ハウスフリーダム

単位：百万円・人



4 Q-Boardを活用した成長戦略③



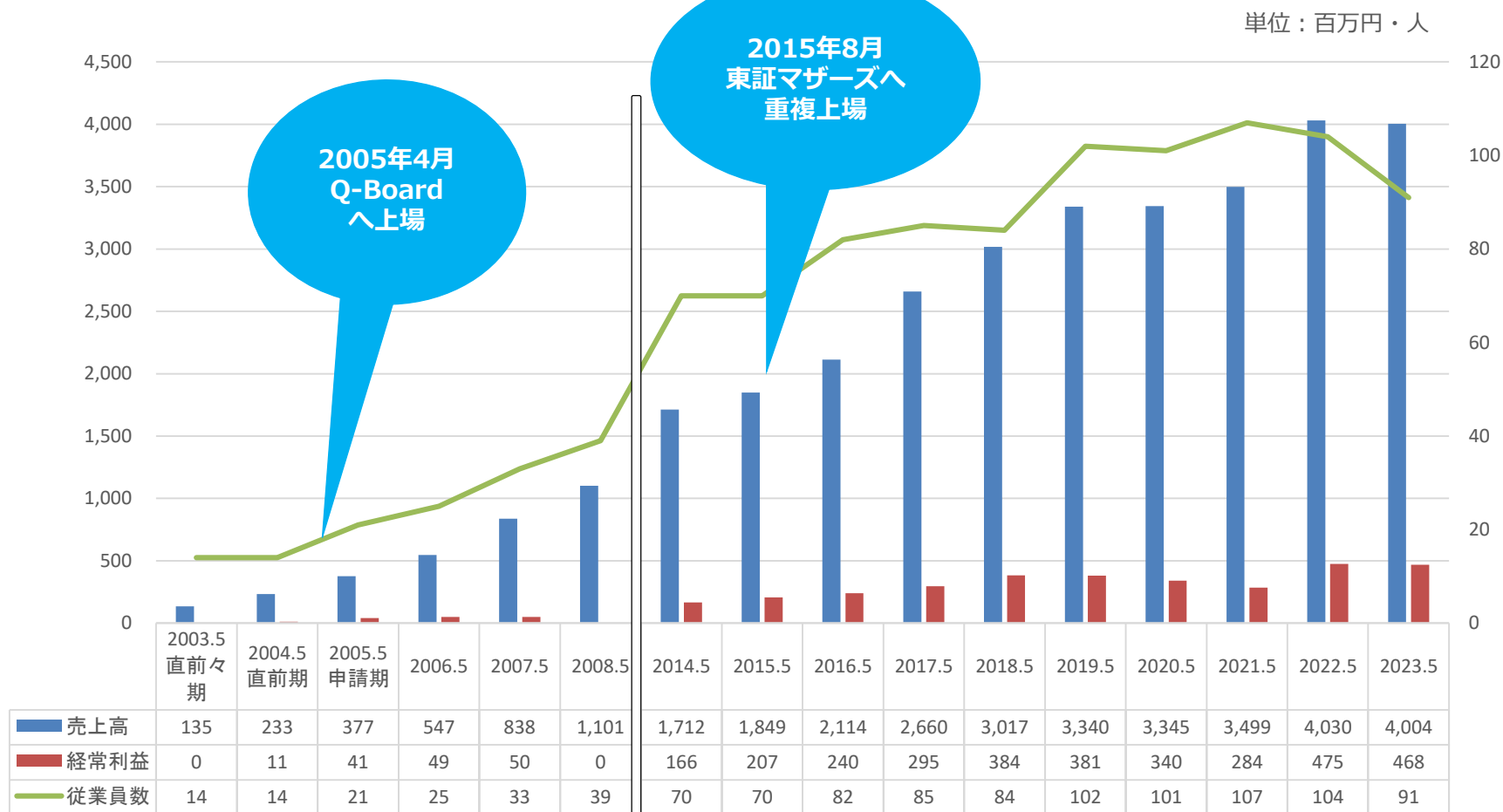
株式会社エムビーエス(1401)

【上場市場】 **Q-Board** → マザーズ
 > 東証グロース (2022.4)

【上場日】 2005年4月26日

【設立日】 1997年6月

【業種】 住宅及び諸建造物の外装リフォーム全般、
 住宅及び諸建造物の内装リフォーム全般
 その他リフォームに関するコンサルティング
 機能性塗料の開発及び販売、 建築工事業



4 Q-Boardを活用した成長戦略④

Q-Board単独上場期間の実績例※

企業名 【QB上場日】 【東証上場日】 (QB単独上場期間)	売上（百万円）			経常利益（百万円）			時価総額（百万円）		
	IPO 直前期	東証上場年 の決算時	増加率	IPO 直前期	東証上場年 の決算時	増加率	IPO 公開ベース	QB単独 上場最終 月末時点	増加率
グランディーズ 【2012.12.21】 【2014.12.22】 (2年0ヶ月)	単 655 (2011.12)	単 2,204 (2014.12)	+236%	単 56	単 304	+444%	362	2,076	+472%
ピー・ピーシステムズ 【2019.9.12】 【2022.10.6】 (3年0ヶ月)	単 1,485 (2018.9)	単 2,503 (2022.9)	+68%	単 14	単 262	+1722%	1,806	5,254	+190%
LibWork 【2015.8.5】 【2019.6.18】 (3年10ヶ月)	単 3,086 (2014.6)	単 6,597 (2019.6)	+113%	単 132	単 573	+332%	872	2,810	+222%
cotta 【2005.2.16】 【2013.9.17】 (8年7ヶ月)	単 635 (2004.9)	単 3,071 (2013.9)	+383%	単 13	単 172	+1182%	484	3,663	+655%

※トラストHD様はQ-Board上場時はトラストパーク。その後テクニカル上場してますので記載していません。

4 Q-Boardを活用した成長戦略⑤

Q-Board単独上場期間の実績例※

企業名 【QB上場日】 【東証上場日】 (QB単独上場期間)	売上（百万円）			経常利益（百万円）			時価総額（百万円）		
	IPO 直前期	東証上場年 の決算時	増加率	IPO 直前期	東証上場年 の決算時	増加率	IPO 公開ベース	QB単独 上場最終 月末時点	増加率
エムビーエス 【2005.4.26】 【2015.8.13】 (10年3ヶ月)	単 233 (2004.5)	単 1,849 (2015.5)	+692%	単 11 → 207	単 207	+1782%	419 → 1,796		+328%
日創プロニティ 【2007.8.8】 【2019.7.16】 (11年11ヶ月)	単 2,250 (2006.8)	単 8,579 (2019.8)	+281%	単 240 → 1,517	単 1,517	+532%	2,100 → 6,484		+208%
ハウスフリーダム 【2006.2.10】 【2022.12.23】 (16年10ヶ月)	連 4,998 (2004.12)	連 12,966 (2022.12)	+159%	連 130 → 553	連 553	+322%	1,030 → 2,761		+167%

5 株式上場の支援① ～福証活性化推進協議会～

福証活性化推進協議会との共催で行っている「**福証企業交流会**」は、コロナ禍の影響で一時中断しておりましたが昨年5月に、4年ぶりに開催、今年も6月10日に開催いたしました。

この企業交流会は、関係行政機関、会員証券会社、福証上場企業、監査法人、ベンチャーキャピタル等の広範な関係者を多数招き、福証の活動に理解を深めていただくとともに、様々な異なる立場の参加者の交流から生まれる「**横の連携**」を深めていく趣旨で始めたものです。

※2024年6月10日開催



【企業交流会】



【新規上場企業紹介_㈱LAホールディングス_脇田社長】



【福証活性化協議会会長】

取引所 第10回企業



【ご来賓 苗村九州経済産業局長】

個人投資家向けIRの場を提供

メリット：低廉なコストで個人投資家向けに直接 I Rを行うことができます。

＜参加企業の声＞

- ・九州地域での個人投資家向け説明会として大変貴重な場であり、個人投資家から率直な意見を伺える点が良い。
- ・来場者のアンケート結果が参考となった。
- ・上場したばかりでIRの参加経験が少ないため、会場の雰囲気や事前準備など大変勉強になった。
- ・株主総会以外では直接対話のできない個人投資家と意見交換ができる点や費用についても他のIR支援会社の主催するものより安価である点が魅力。



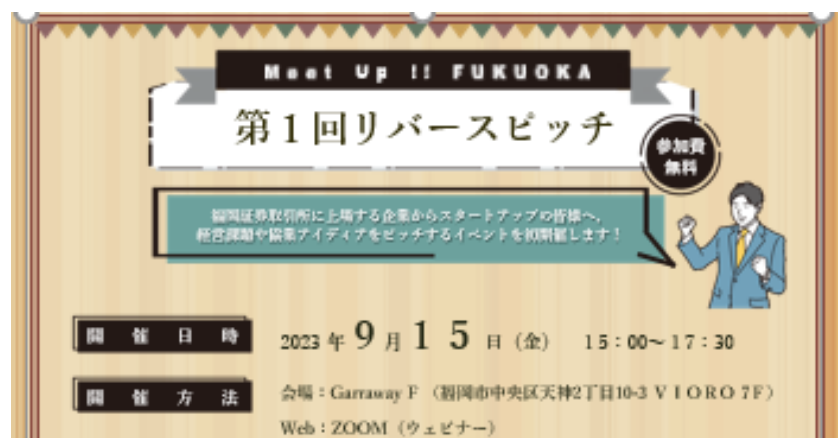
※2023年12月11日、4年ぶりにソラリアホテルで開催しました。

IRフェア開催実績(2023年5月～2024年3月)

開催月	参加企業
2023.5 (ZOOM)	日創プロニティ(株) (株)テノ・ホールディングス 大英産業(株) (株)フロンティア
2023.7 (ZOOM)	福岡リート投資法人
2023.8 (ZOOM)	大英産業(株) 大石産業(株)
2023.9 (ZOOM)	(株)L i b W o r k 西日本鉄道(株) (株)九電工
2023.10 (ZOOM)	(株)コーセーアールイー
2023.11 (ZOOM)	大英産業(株)・メディア総研(株) (株)Fusic・(株)エムビーエス 昭和鉄工(株)・九州電力(株)・ (株)九州リースサービス
2023.12 (会場開催)	(株)ピー・ビーシステムズ (株)L Aホールディングス 西日本鉄道(株) メディアファイブ(株)
2024.1 (ZOOM)	日本タングステン(株) 福岡リート投資法人
2024.2 (ZOOM)	西部ガスホールディングス(株)・ 大石産業(株)・(株)フロンティア・ (株)富士ピー・エス・ (株)F u s i c・大英産業(株)
2024.3 (ZOOM)	(株)テノ・ホールディングス 九州旅客鉄道(株)

5 株式上場の支援③ ～リバースピーチ～

- **概要：**福証上場企業（本則、Q-Board）が登壇し、スタートアップ（以下SU）に求めるものを示し、経営課題解決、協業を模索するイベント（リバースピーチ）を開催。九州経済産業局、日本政策金融公庫と福証の共同による初開催。福証は登壇企業を選定。公庫は参加SUを募集。
- **目的：**上場企業と、上場企業との協業に関心のあるSUをつなぐことで、九州経済の発展×マッチング支援×関係機関のSU支援認知度向上につなげる。



株式会社QTネット

経営戦略部 YOKAプロ部 グループ長

はまさき すすむ

濱崎 享 氏



- ▷ eスポーツの普及や活用に関して技術やサービスを有する
- ▷ VR/AR メタバースの活用に関して技術やサービスを有する
- ▷ AIを使ったサービスを展開
- ▷ Web 3（NFT含む）の活用に関して技術やサービスを有する

登壇者（企業）と協業内容

株式会社Geolocation Technology

やまもと けいすけ

代表取締役社長 山本 敬介 氏



- ▷ サイバーセキュリティに関するビジネス・サービスを提供可能
- ▷ デジタルスタンプラリーとコラボ可能なコンテンツを有し、自治体等への提案が可能
- ▷ 中小企業のBtoB営業を支援

株式会社ピー・ビーシステムズ

とみた かずひさ

代表取締役社長 富田 和久 氏



- ▷ CG制作技術（メタバース等の制作）
- ▷ データベース構築やネットワーク構築のノウハウを有する
- ▷ セキュリティシステム関連ノウハウを有する

- **主催（共催）：**九州経済産業局・日本政策金融公庫・福岡証券取引所
（後援） 福岡県ベンチャービジネス支援協議会

5 株式上場の支援④ ～記者会見の場の提供・福証単独上場会社の会～

- 福証では、本所上場会社が決算等の記者会見を行う際において、本所大会議室(約126㎡)を提供しております(本所が所在する福岡証券ビル3Fに福岡金融・経済記者クラブも所在)。
- また、福証では、「福証単独上場会社の会」の事務局を務めております。福証単独上場会社の会では、企業の業況などを一層、個人投資家に知っていただくために、WEBサイトでのIR活動などに力を入れております。



(IR NAVI福証)

<https://www.irnavi-fse.jp/>



IRNAVI 福証
The Association of Fukuoka Stock Exchange Independent Listed Companies

福証単場会
福証単独上場会社の会

新着情報

福証単独上場会社一覧

初心者向け株式入門

福証のサポート活動

福証IRフェア



まとめ

● 2022年4月 東証市場再編による上場基準や上場維持基準の引き上げ

→ ・東証グロースの形式基準 流通株式比率25%以上、流通株式時価総額5億円以上

● 東証グロースの上場維持基準見直しを検討

→ ・上場維持のハードルがますます上がる(やっと上場しても上場維持のプレッシャーが大きい)
・小規模で安定成長型企業の市場はなくなった?
・地方取引所の存在意義が増す? しかし地方取引所も一定の上場基準あり

● 一般市場に上場する前のホップの市場としてFukuoka PRO Marketを活用

→ ・プロマーケット上場で企業力向上(知名度、信用度向上・業績拡大など)



- ・ 福証が開催するプログラムやセミナーを活用し最短で福証Q-Boardに上場
- ・ 企業体力をつけて上位市場に乗り換え
- 福証上場前も上場後もしっかりとお手伝いします！

まとめ





ご清聴ありがとうございました

I P Oに関する相談は、 まずは福証へご相談下さい！

代表者	理事長 長 宣也（おさ のぶや）
設立	1949年6月7日（開所 7月4日）
所在地	〒810－0001 福岡県福岡市中央区天神2-14-2 福岡証券ビル3F
会員数	23社
上場会社数	103社（うち単独上場会社23社） ※2024.6.30現在
取引時間	前場 午前9時00分～午前11時30分 後場 午後0時30分～午後3時30分
上場相談	相談窓口 営業部 (TEL) 092-741-8233 (Mail) f-eigyo@fse.or.jp

■記載の内容、数値等は万全を期していますが、その数値等は発表された企業情報に基づいたものであり、変更されることがあります。

■また、上場企業等についても記載、説明がされていますが、これらは個別企業への株式投資を推奨するものではありません。